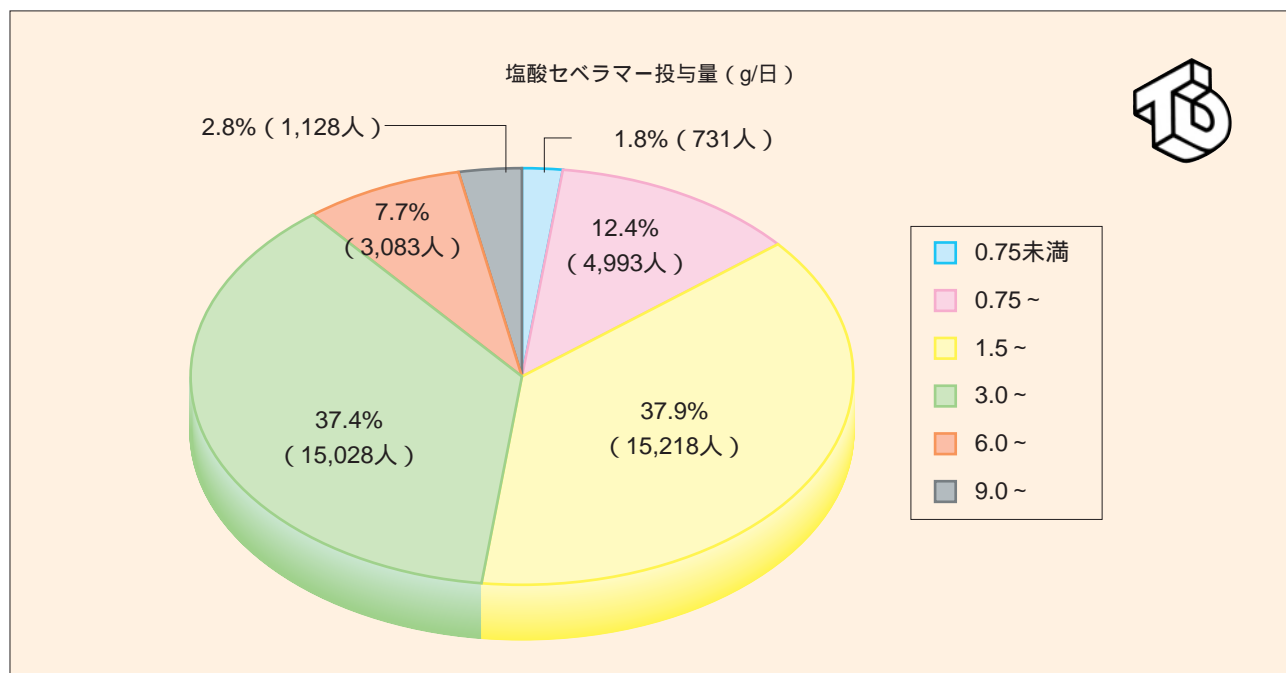


1) リン吸着薬の使用状況

(2) 塩酸セベラマー投与量 (図表23)



	0.75未満	0.75~	1.5~	3.0~	6.0~	9.0~	使用量不明	使用していない	不明
患者数	731	4,993	15,218	15,028	3,083	1,128	40	108,666	177
(%)	(1.8)	(12.4)	(37.9)	(37.4)	(7.7)	(2.8)			

数値下のかっこ内は行方向の合計に対する%です。

解説

塩酸セベラマーの投与量について検討しました。使用率は塩酸セベラマー使用例の中での比率を示しています。一日投与量1.5g以上3.0g未満、および3.0g以上6.0g未満の投与量が最も多く認められました。

塩酸セベラマーの最大投与量は一日9gまでとされていますが、6.0g以上の投与例が少ない理由には今年の調査には含まれていませんが、便秘の副作用が関与している可能性が推測されます。